



みなさんのご支援で市議6期目をつとめています。
「提案し、共同し、行動する」をモットーに、
市民が主役の京都市政実現をめざしてがんばります。

北 区 京都市会議員
Isaka Hirofumi

井坂
博文

今、変革!
あなたの一歩が
市政を動かす

〒603-8233 京都市北区紫野西野町65-1
グローバル紫野301 TEL(075)411-8693

✉ Hirohumi.Isaka@mc3.seikyone.jp

🌐 <http://hc3.seikyone.jp/home/Hirohumi.Isaka/>

twitter @hiroisaka facebook

井坂 博文 検索



「趣味は料理」——家に帰れば主夫として活躍

井坂博文

PROFILE
ISAKA HIROFUMI

- 1956年 生まれ
- 1979年 立命館大学卒業
- 1983年 民主青年同盟北地区委員長
- 1991年 京都市会議員に初当選
- 1995年 市会厚生委員長
- 1997年 市会同和問題特別委員長
- 2003年 市会運営委員会副委員長・理事
- 2013年 市議6期目、市議団副団長・幹事長
- 現在 京都原水協代表理事、
京都原水爆被災者懇談会世話人

CONTENTS

活動と実績 2011年…2 / 2012年…4 / 2013年…6 / トピックス…8 / 市会議員団の活動…10

●ご意見・ご要望は下記までご連絡ください。

日本共産党京都市会議員団

2014年3月
京都市中京区河原町御池 京都市役所内
TEL. 222-3728 FAX. 211-2130

E-mail. info@cpgkyoto.jp
京都市会議員団 検索

2011年の活動と実績



2011年は、3月11日に発生した東日本大震災や、自分自身の6期目となる再選など、私の議員生活の中でも大きな節目の年になりました。

議員定数削減の提案に 反対討論（1月）

議員定数削減の提案に対し、反対討論をおこないました。

私は「やみくもな議員定数の削減は、憲法に定められている地方議会の位置づけと役割の理念に反する」「議会の存在意義と役割を発揮するには一定の議員数が必要」「一票の格差を是正するというなら増員による是正も含めて検討すべきであり、定数削減の理由に整合性と正当性がない」の3点を指摘し、国勢調査にもと



道理のない定数削減の提案に反対討論
(1月31日)

づいて十分な時間をかけて慎重に議論をすることを求めて、反対しました。

東日本大震災発生、 ただちに救援募金の訴え （3月）

あまりにも信じられない光景。大津波のテレビ映像は想像を絶するものでした。陸前高田は市全体が壊滅状態だということ。津波で海岸に何百もの遺体が打ち上げられているとのことだが確認はまだ。

しかも、もつとも心配されていた原発が爆発し、燃料の一部が溶融



1時間足らずで2万6千円もの募金が集まりました(3月12日)

したという。一夜明けて、いてもたってもいられず、事務所と相談して選挙の宣伝車の運行を止め、夕方は街頭で募金の訴えをおこないました。

継続は力、経済団体を 訪問して懇談（6月）

日本共産党が市会経済総務委員会の委員長を務めるようになって4年目。4年前から、委員長就任の挨拶を兼ねて、市内の経済団体を訪問しています。



党の震災復興提言や市会本会議資料などを手渡しました(6月8日)

4年目ともなると、先方も「今年も来られましたね」と立ち話ではなく、応接室に招き入れていただき懇談ができてきました。3月の大震災による影響

こんな報告会を 待っていた（6月）

選挙を終えて「議員が議会で何をやっているのか見えない。議会報告活動をやっていこう」との声が多く出され、府市政報告会を開くことに。

府も市も5月議会が開かれたばかり。私は新しい議会構成の特徴を紹介。29年続けて副議長から共産党を排除している実態や、震災と原発事故に対する市長の認識の甘さ、市長選挙での市政刷新の決意などを述べました。



参加者から「これからもこういう報告会を」の声が出されました(6月10日)

コラム

●6期目のスタート

ご支援ありがとうございました。今回の選挙は震災復興と被災者の生活支援が国民的課題としておこなわれる中での選挙となりました。

私は、①復興と生活再建に国と自治体が全力をあげること、②原発の総点検と福島原発事故の処理、③福祉と防災のまちづくり、人の命を守る行政の前進、④オール与党の議会の改革、を訴えました。

公約と政策実現にひきつづきがんばる決意です。



浜田府議、玉本市議、新井前府議と
いっしょにバンザイ

2012年の活動と実績



2012年は、東日本大震災で発生したガレキの処理問題や、原発再稼働反対・原発ゼロを求める運動が大きく盛り上がりしました。また、12月の総選挙では民主党政権への失望から、自民党が政権与党に復帰しました。

被災地がれき処理問題でテレビ出演（5月）

2012年の夏、五山の送り火をめぐって京都は大きく揺れました。震災犠牲者の鎮魂と復興支援への祈りを込めて、岩手県陸前高田市の松で作った薪を燃やそうと計画。途中で門川市長が強引に持ち込ませようとして二転三転した結果、薪から1130ベクレルもの放射性物質が検出され、計画は中止になり、被災地のみなさん



5月21日の番組で放映されました

税法案を廃案にしようと訴えました。

消費税増税ストップの先頭に（4月）

時おりの雨と強い風の中、円山公園音楽堂を会場に、「許すな消費税の大増税。『税と社会保障の一体改革』反対！」の府民集會が開かれ、2000人が参加。私も同僚議員や地域のみなさんと参加しました。



集会后は、市役所までデモ行進してアピールしました（4月22日）

有志が集まり、準備を進めて、結成の集いを開くことができました。私も呼びかけ人の1人で会の世話人となりました。井上哲士参議院議員も2世です。現在会員は35名、まだ未加入のみなさんへ加入をお願いしています。

に多大な迷惑をかけたのです。

A B Cテレビが特集を組み、コメントを求める取材がありました。私は「薪を被災地に返すのは愚の愚策。その上で、京都市の焼却施設で現在処理している以上の放射能濃度を超えるものは焼却するなんてあり得ない。混乱させた市長の責任が問われている」と答えました。

止めることはできません。

経産省の担当者は、「大飯原発の安全性基準は、関電の提出した資料に基づいて確認し、判断した」と述べ、さらなる安全性や老朽原発の廃炉については「新たにつくる規制委員会が専門的な知見を示して判断する」と繰り返すのみ。全く話になりません。これではまさに「規制委員会という新たな安全神話」です。

京（みやこ）プランに異議あり（9月）

3月に、門川市長が策定した「京（みやこ）プラン」実施計画——生活破壊・自治体破壊の計画に、「京プランに異議あり！市民集會」が開催されました。集會には220人が参加。各団体から、生活破壊の告発と切実な要求・怒りの声がだされまし

原発再稼働反対・原発ゼロを求めて政府交渉（7月）

7月16日に東京で開かれた17万人の「さよなら原発集會」。翌17日には近畿ブロックのみなさんと原発政府交渉に参加しました。さよなら集會で示された、大飯原発再稼働の撤回・中止、原発ゼロの日本への政治決断を求める国民の世論は、もう



政府交渉（7月17日）

被爆2世・3世の会立ち上げに参加（7月）

広島・長崎の被爆から67年が経過。被爆者の高齢化がすすみ、被爆と被爆体験の継承が困難になっています。

一方、2世や3世の心や身体、暮らしの不安も広がり、つながりを求める声も上がっていました。



被爆2世・3世の会立ち上げに参加（7月）

た。私が市会議員団を代表して報告をおこないました（9月13日）



私が市会議員団を代表して報告をおこないました（9月13日）

2013年の活動と実績



2013年は、倉林明子さんが15年ぶりに参議院京都選挙区の議席を回復し、全国的にも日本共産党が大きく躍進。9月の台風18号は京都にも大きな被害をもたらし、復旧支援に全力をあげました。

年始の仕事初めに キンカン行動(1月)



毎週金曜日のキンカン行動。今も参加できる日は必ず参加しています！(1月4日)

2013年最初となる、金曜日の関電前行動(キンカン行動)。気温もずいぶん下がり寒い中、「再稼働反対! 大飯を止

めろ! 原発なくても電気は足りてる!」とコール。

安倍自公政権の誕生で再稼働の促進・新規原発推進、憲法改悪と国防軍構想など、きな臭い動きが始まるうとしている。それを許さず、参議院選挙で原発ゼロ勢力を増やさなければ。

西陣呼称545年を 節目にして(1月)

西陣織工業組合の新年総会に招かれて



西陣織のネクタイで出席しました(1月7日)

出席。前年秋の表彰式に北区の議員が招かれて以来、今回も招待があり玉本議員と出席。

二部の懇親会では、清酒で乾杯し、和やかに懇談。紫野学童で一緒だった方と再会、聞けば伝統工芸士に登録されたとのこと。お祝いしながら再会を喜び合いました。

西陣の呼称545年の歴史に確信を持ちつつ、未来に向かう確かな鼓動を感じました。

通算19回目の市会本会議 代表質問(2月)

通算19回目となる代表質問。

デフレ不況の脱却には「国民所得の引き上げ、労働者の賃上げが必要との認識はあるか」との質問に、市長は「景気の好循環には、雇用の創出と所得の増加が必要」と答弁。また、国による地方交付税と公務員給与の削減に反対するよう求めた質問には、「削減は、地方交付税の主旨を損なう」と市長は見解を表明しました。

うれしい話を一つ。私の質問を聞いて議員団室を訪れた方が、「初めて代表質問を聞きました。



19回目の代表質問

自民党はなぜあんなに市長をもちあげるのか。それと比べて、あなたの質問は緊張感があったよかったです。」と。

市議会のたびに 市政報告(4月)

4月15日、北区の府市政報告会を開き、20人の参加がありました。

浜田府議は、予算の特徴や従軍慰安婦意見書、Xバンドリーダー建設反対の運動などを報告。

私と玉本市会議員で、2月市会報告の新聞全面広告と「終えて談話」を活用し、値上げ予算に対する議員団の論戦、市民



有意義な意見交換が
できました
(4月15日)

のたたかいと成果を紹介、「京(みやこ)プラン」実施計画の問題点を報告しました。

台風18号被害対策で 第2次申し入れ(9月)

日本共産党京都府委員会と市会議員団合同で、9月24日、京都市に対し「台風18号による大雨の被害者支援と被災対策について」第2次の申し入れをおこないました。

9月17日におこなった第1次の申し入れに続くもので、藤原危機管理監は「京

都府と相談し、市独自の上乗せを検討。9月市会に緊急補正予算を提出する」と答弁。年末までに2回の補正予算が提案されました。



その後、第3次申し入れ(10月2日)をおこないました



トピックス

Isaka's Topics

日々の活動を、ほぼ毎日ホームページの「活動日記」で発信しています。議会改革に燃える議員としての面と同時に、家庭人としての活動も掲載しています。中でも、とくにお気に入りのトピックスをご紹介します。

○桂高校ラグビー部の応援団として



●ラグビー一筋・杉本監督も大喜び

桂高校ラグビー部がついに2013年度の全国大会（花園）に出場。

春の総体で伏見工業を破り、全国大会予選では成章高校を破り、京都の二強を制して花園行きのキップを手に入れました。

12月には壮行会が開かれ、私も、OBである息子と同級生、保護者OBのみなさんと激励にかけつけました。

○議運理事として議会の民主的運営に奮闘



●議長に申し入れ（2011年6月）

市会の議長が新しく選出されるたびに「議会運営と市会改革」の申し入れをおこなうことが恒例となっています。

2011年から、常設の市会改革推進委員会が設置され、市民のためのさらなる改革のあり方や、新しく結成された会派の位置づけをどうするかなどが課題となっています。日本共産党は、市会第2党の役割を發揮して改革を前にすすめるために、がんばります。

○市民に見える議会へ改革を



●参加した市民からは、市政そのものへの質問や、議会改革への期待の声などがだされました。

議会基本条例説明会で司会をつとめました。超党派で3会場に分かれて実施です。寺田委員長（自民党）の説明のあと、参加した市民からの質問に、出席した市会改革推進委員がそれぞれ答えました。

京都市会として初めての試みであり、いろいろな課題も浮き彫りになりましたが、参加した元市会事務局職員は「議会もずいぶん変わりましたね」と感慨深げに話していました。

○父の日プレゼント



6月19日の父の日から4日後、父の日と娘の試験打ち上げで「ご飯を食べに行こう」と子どもから誘われて回転寿司へ。

帰宅後、子どもたちが「ファザーズ・デイおめでとう」と時計を贈ってくれました。前の時計が壊れていたのを知ってのプレゼント。うれしい限りです。

添状には「いつもありがとう。これからも仕事と家事がんばってね」とあった。ありがとう。

○田舎で暮らす父親に親孝行



●70万本のチューリップに感動

ゴールデンウィーク（2012年）、広島・世羅の実家へ。わが家の家族と父親と私の姉弟で世羅名物のチューリップ園に。夜は温泉宿で食事、そして、今後の父親の生活や実家の田圃の扱いなど話しあいました。

父は今は老人福祉施設に入所し、私が2ヶ月に1回程度帰省し、外泊許可をもらって親子水入らずで食事をしています。

集落の家のほとんどが高齢化して跡継ぎがいなくて、このままでは冗談抜きに「限界集落」になってしまう…。政府の農政の転換が求められています。

市民とともに 市政を動かす

14人の日本共産党京都市会議員団

14人の日本共産党京都市会議員団は、市民のみなさんと力をあわせ、市民いじめの悪い政治とキッパリ対決して、市議会でもねばり強い論戦をおこなうとともに、つねに建設的な対案を示し、みなさんの切実な要求や願いを次々に実現させてきました。



安倍内閣の暴走にストップを

国民の「知る権利」を奪う秘密保護法の強行成立、消費税増税、社会保障解体、TPP強行、原発推進など、安倍自公政権は、あらゆる分野で暴走を続けています。共産党議員団は、安倍政権の暴走にストップをかける国民的運動の先頭に立つとともに、門川市長に対し「市民のくらしを守る立場から国に対し物を言うべき」と迫ってきました。しかし、市長は国いいなりに、消費税増税や社会保障解体も推進の立場です。市長与党も昨年11月市会に56団体から出された「増税中止」の請願を不採択にしました。

秘密保護法は廃止すべき



4月からの消費税増税中止を

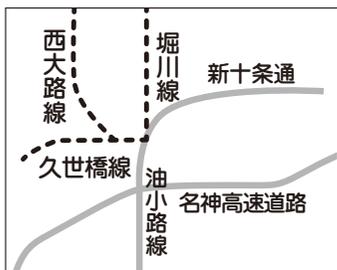


ムダな大型公共事業をストップさせる

共産党議員団は、試運転開始後もトラブルが続いた焼却灰溶融施設について、「技術的に未完成の施設であり、ムダづかいの典型だ」と批判。市民のみなさんとともに「稼働中止」を求めてきましたが、昨年8月に住友重工との「工事契約解除」に追い込みました。

高速道路未着工3路線

共産党議員団は、ムダと環境破壊の市内高速道路建設に当初から反対してきました。残る未着工3路線（堀川線・西大路線・久世橋線）の総事業費は2900億円。計画の中止を繰り返しましたが、2012年3月の市議会でも、市長は事実上、「廃止」を表明しました。



未着工3路線

市民サービス切り捨て、職員削減の「京プラン」は撤回を

4年間で250億円の福祉・教育予算を含む経常経費を削る「京（みやこ）プラン」実施計画は、国の構造改革路線をそのまま京都に持ち込むもので、くらしを守るためには、「京（みやこ）プラン」の撤回が必要です。

市バス・地下鉄運賃、水道料金の値上げ中止を

消費税増税にあわせた市バス・地下鉄運賃の値上げ、上下水道料金の値上げが提案されましたが、これに反対して議会で論戦をおこなったのは日本共産党だけでした。他党派・無所属の議員は、昨年10月からの水道料金値上げも含め、すべての値上げ提案に賛成しました。



「市民の宝物」

敬老乗車証を守れ

敬老乗車証について、京都市は、乗るた

台風18号被害への緊急対策と復旧支援に全力

市内にも大きな被害をもたらした昨年台風18号。共産党議員団として、200カ所をこす被害現場を調査し、緊急の対策と復旧支援などについて、京都市に3次の申し入れを行いました。



台風18号の被害対策について京都市に申し入れ



びに一定のお金を払う「応益負担」の制度に変えようとしており、「敬老乗車証を守れ」の市民のたたかいは大きく広がっています。

昨年9月に開催された「敬老乗車証を守ろう！市民集会」には170人が参加。今年2月までに、市長に対して8388筆の要望署名が提出されました。

焼却灰溶融施設——契約解除

も早い補償の実現、台風18号被害の教訓を生かした抜本的な浸水被害対策など、安全なまちづくりをすすめるよう求めています。

みなさんと力をあわせ、切実な要求を次々に実現

市営住宅の風呂がまは京都市の責任で取り替えに
 請願の紹介議員になったのは共産党だけ。毎年、市に要望してきました。

市バス均一運賃区間が嵯峨・嵐山地域に拡大

10年来の地域住民のねばり強い運動と市議会での論戦が実ったものです。

西賀茂北部の柵野に市バス路線が走ることに

西賀茂車庫までの市バス路線延長を求めてきた住民の悲願が実現したものです。

JR太秦駅、阪急西院駅等でバリアフリー化が前進

2014年度はJR桃山駅、阪急嵐山・松尾大社・上桂駅で基本構想が策定されます。